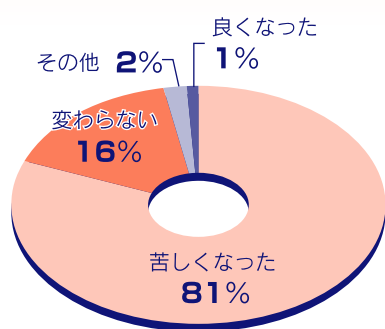


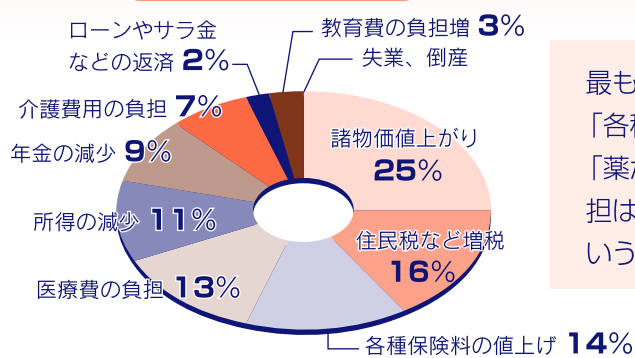
くらしと営業きびしさクツキリ

区議団のアンケートには400人を超える多くの区民のみなさんからご回答をいただきました。お寄せいただいた切実な声を区政に生かし、要求実現に向け引き続き全力を尽くします。自由意見をびっしり書かれている方が多く、暮らしと営業のきびしさがくつきりと浮かび上がりました。なお、詳しい集計結果は、「日本共産党目黒区議団」のホームページに掲載させていただきました。(http://www.jcpmkd.jp/)

くらし苦しくなった8割

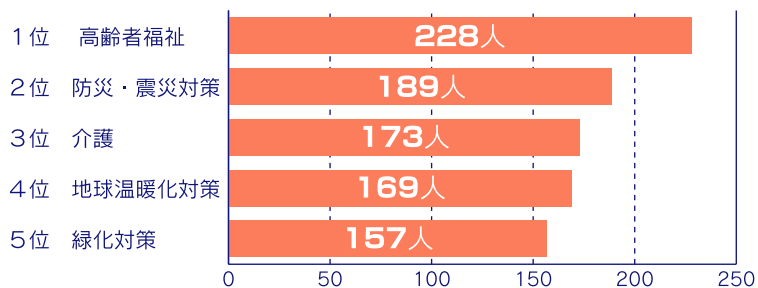


苦しいわけは



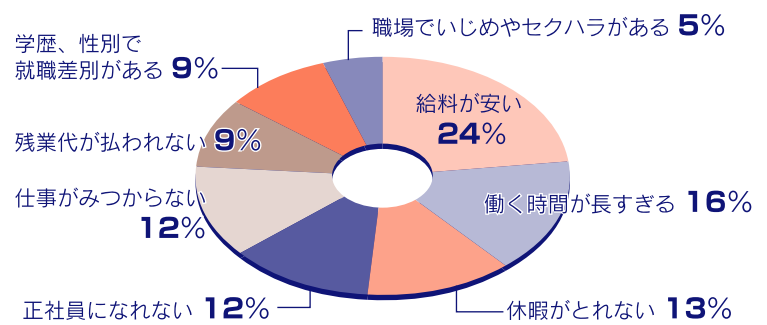
最も多かったのは「諸物価の値上がり」でした。2位は「各種保険料の値上げ」、3位は「医療費の負担」でした。「薬が高い」「年金生活者の短い余生に介護保険料など負担は大きい」「売上が減少したが消費税負担感は重い」という声がありました。

区政の優先順位ベスト5



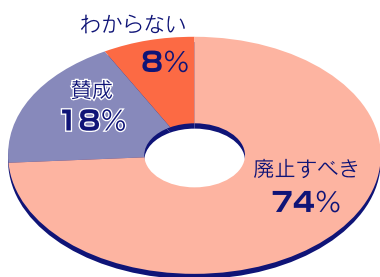
1位と3位は「高齢者福祉」「介護」です。孤独死や家族介護などの現状の不安や厳しさを反映しています。

雇用問題



「働く時間が長くても生活できる賃金がもらえない」「43歳の子どもの仕事が見つからない」「甥姪のほとんどが派遣で働いている。子どもは日雇い派遣でしか仕事がない」など切実なものばかりでした。

後期高齢者医療制度廃止7割

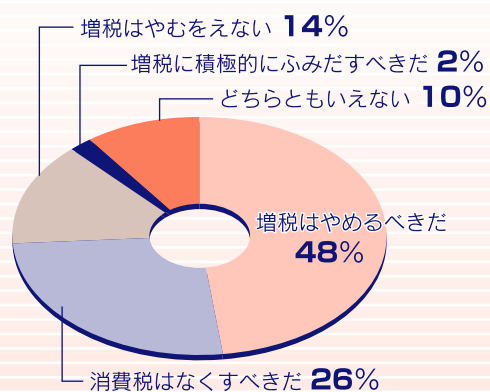


「後期高齢者と命名されるだけで本当に気分が落ちこむ」「5万8560円も保険料が上がって高すぎる」「75歳以上を切り離すやり方は保険制度の否定だ」「国が責任を持つべき福祉医療を放棄したもので許しがたい」など、たくさんの書き込みがありました。

介護問題

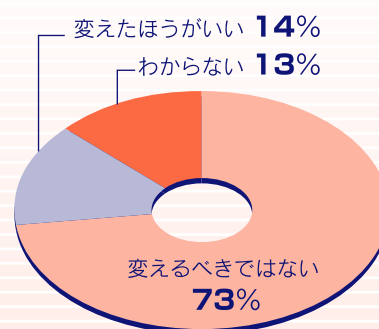
「保険料は高くなったのに介護サービスは増えない」「在宅で介護するものは定職につけず生活も立ち行きません」「病院の付き添いは待ち時間が自費なのでたいへんです」「老老介護で今年に入り3月4月7月と風邪をひき、いずれも2週間くらい長引きます。家事をしながらのため体を休めることができません」など介護保険法改悪の影響でたいへん多くの声が寄せられました。

消費税あげるな・なくせ7割



「消費税増税は止めるべき」と「なくすべき」で74%を占めています。なかでも、「食料品は非課税とし、ぜいたく品には高税率を」「庶民を苦しめる悪しき税制」「大資産家減税を元に戻せ」「消費税を上げれば消費は落ち込み悪循環」「無駄をなくせば消費税増税はいらない」などの意見が多く出されました。

憲法9条まもれ7割



憲法について「変えるべきではない」は73%、「変えたほうがいい」は14%でした。「戦争で家は焼かれ数々の苦しみを味わってきました。9条は守ってください」「9条があってさえ今の状況だ。絶対変えるべきではない」「9条ほど明確なアピールはない」「守り抜かねばならない」など憲法への熱い思いがいっぱいありました。